



エコアクション21

認証・登録番号 0002274

発行日： 令和6年7月18日

エコアクション21 環境経営レポート

令和5年度(令和5年7月1日～令和6年6月30日)

【目 次】

1. 環境経営方針	1
2. 組織の概要・対象範囲	2
3. 組織の体制	3
4. 許認可・会員	4
5. 環境経営目標とその実績	5～8
6. 主要な環境経営活動の内容及び取組結果 の評価と次年度の取組	9～10
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	11
8. 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果	12
9. 環境配慮製品リスト	13～15



夢の住まいづくりのパートナー

株式会社 出水企画

1. 環境経営方針

環 境 経 営 方 針

【基本理念】

株式会社出水企画は、主要事業である、建築一式工事業を含む 17 業種において、環境との共生・調和を目指し、環境負荷の軽減を図るために以下の環境経営方針を定め、事業活動を通じてその実現に取り組めます。

【環境経営方針】

1. 夢の住まいづくりのパートナーとして、お客様の健康で安全な生活に寄与できるようエコ建材（フォースターがある製品については原則フォースターを使用）、環境にやさしい施工方法（施主にもエコ製品の使用を推奨）を積極的に提案します。
2. 省資源、省エネルギー、廃棄物を抑制した施工に努めます。
3. 建築物の環境向上のため、アスベスト対策やシックハウス対策を積極的に提案します。
4. 環境に関する法規制（条例を含む）を遵守します。
5. 社員会議等を通じ社員の環境意識の向上を図り、環境経営の継続的な改善に努めます。
6. 毎年 7 月～翌年 6 月を 1 年とした環境レポートをまとめ、必要な情報開示に努めます。
7. 環境経営方針を事務所に掲示し、社員への周知徹底を図ります。

平成 21 年 1 月 22 日 制定

令和元年 6 月 30 日 改定

株式会社出水企画
代表取締役 松元 忠行

2. 組織の概要

会社名称 株式会社 出水企画

代表者氏名 代表取締役 松元 忠行

所在地 (本社) 〒176-0012 練馬区豊玉北五丁目4番7号
(工事部) 〒176-0013 練馬区豊玉中三丁目8番9号
(分室) 〒176-0001 練馬区練馬1-6-3 篠田ビル2階

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 阿部 美紀

連絡先 電話 03-3557-7798 fax 03-3557-7797

E-mail: kyw01504@nifty.ne.jp

ホームページ: <http://izumi-kikaku.c.ooco.jp/>

事業活動の内容 建築一式工事業
(建築、内装仕上、大工、左官、とび・土工、石、屋根、タイル・れんが・ブロック、
鋼構造物、鉄筋、板金、ガラス、塗装、防水、熱絶縁、建具、解体 工事業(全17業種))
・建築の請負、設計、施工及び監理、
・建築外構工事、
・建築物の環境測定並びに保全及び改善業務

事業規模 年 商 5億5640万円
工事等の件数
元請工事・業務等: 改修工事 11件

会社設立 平成3年8月

資本金 3,250万円

従業員数 役員3名 正社員 15名 令和6年7月18日 現在

【対象範囲】

本社、工事部事務所、分室

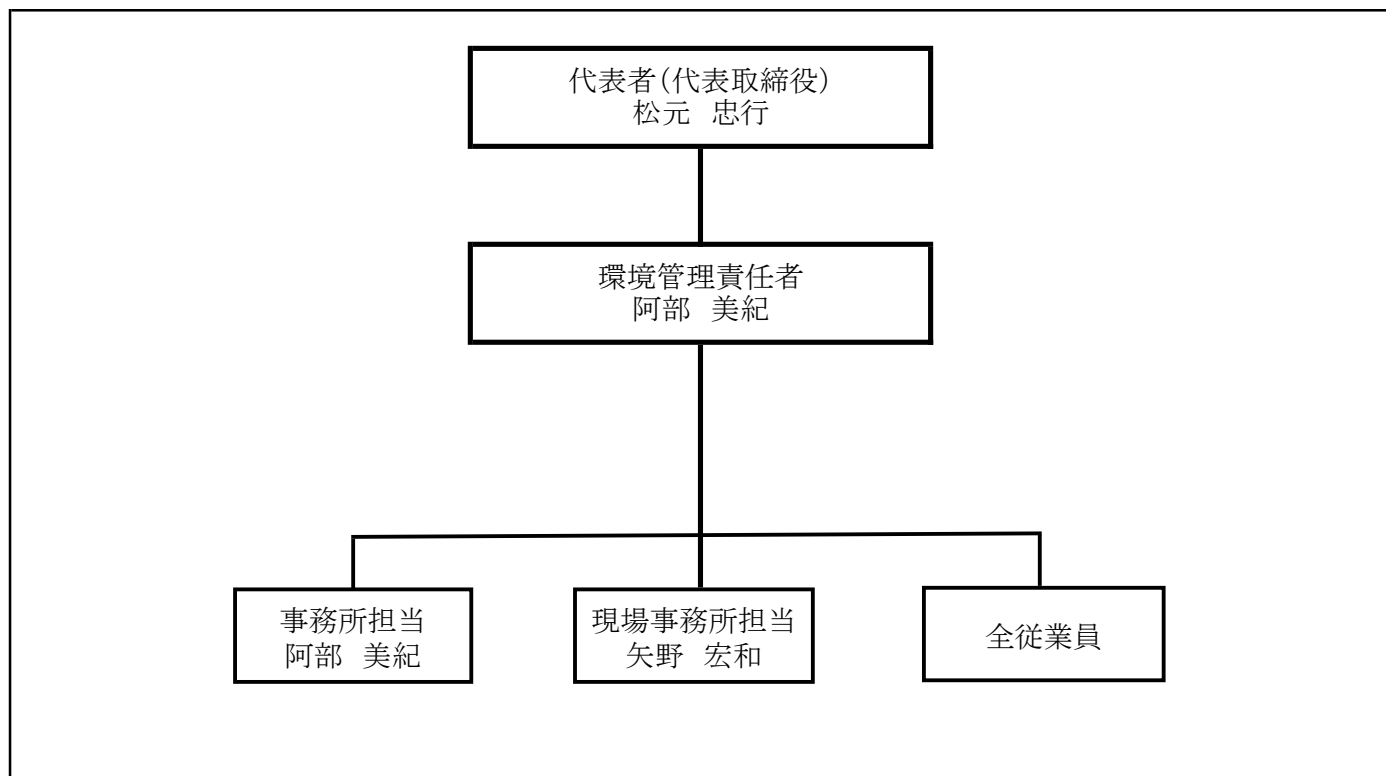
環境活動報告レポートの対象期間:

令和5年7月1日～令和6年6月30日

環境活動報告レポートの発行日

令和6年7月18日

3. 組織の体制



	役割・責任・権限
代表者	・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人を用意 ・環境管理責任者を任命 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・経営における課題とチャンスを整理し、明確にする。
環境管理責任者	・環境経営システムを構築・運用する(代表者からEA21の権限を委任) ・実施体制の構築(組織図及び役割・責任・権限) ・環境経営目標・環境経営活動実施計画書/実績表の作成 ・教育・訓練の実施を指示 ・環境上の緊急事態への準備・対応 ・環境経営レポート作成 ・環境経営活動の取り組み結果を代表者へ報告
事務所担当 現場事務所担当	・EA21の推進(環境管理責任者の指示を受けて) ・環境への負荷及び取組チェック実施 ・環境関連法規等の取りまとめ表作成と遵守評価実施 ・環境関連文書・記録の管理
全従業員	・環境経営方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 ・EA21で決められた各自の役割を実施

4. 許認可・会員

建設業許可 建築工事・他16業種

一級建築士事務所

東京商工会議所 会員

住環境測定協会 会員

[東京都知事許可(特-1)第 118988 号]

[東京都知事登録 第 58582 号]

【資格・免許等】

- ・1級建築施工管理技士
- ・一級建築士
- ・一級土木施工管理技士
- ・一級管工事施工管理技士
- ・一級造園施工管理技士
- ・監理技術者資格者
- ・監理技術者補佐
- ・2級建築施工管理技士
- ・二級建築士
- ・1級建設業経理士
- ・2級建設業経理士
- ・雇用管理士
- ・耐震設計施工技術者
- ・特定建物調査員
- ・安全施工管理責任者
- ・安全運転管理責任者
- ・統括安全衛生責任者
- ・安全推進員
- ・職長教育修了者
- ・アスベスト診断士
- ・石綿調査診断士
- ・特別住環境測定士
- ・総合住環境測定士
- ・消防設備士免状
- ・特別管理産業廃棄物管理責任者
- ・石綿含有建材調査者
- ・特定化学物質等作業主任者
- ・石綿含有建材調査者
- ・石綿取扱い作業従事者特別教育修了者
- ・甲種防火管理講習修了者
- ・建築物環境衛生管理技術者免状
- ・第一種衛生管理者免許
- ・危険物取扱者免状(乙種全類)
- ・地山の掘削作業主任者
- ・土止め支保工作業主任者
- ・足場の組立て等作業主任者技能講習修了者
- ・足場点検実務者研修修了者
- ・型わく支保工の組立て等作業主任者技能講習修了者
- ・ガス消費機器設置工事監督者
- ・ガス可とう管接続工事監督者
- ・2級ボイラー免許
- ・登録解体工事講習修了者
- ・酸欠危険作業特別教育修了者
- ・移動式クレーン(5t未満)特別教育修了者
- ・自由研削といし特別教育終了者
- ・建設用リフト運転特別教育修了者
- ・ショベルローダー等運転講習修了者
- ・フォークリフト運転講習修了者
- ・車両系建設機械(整地等)運転講習修了者
- ・刈払機取扱作業安全衛生教育修了者
- ・玉掛け技能講習修了者
- ・高所作業者(10m未満)運転業務特別教育終了者
- ・携帯用丸のこ盤取扱教育・講習終了者
- ・継手作業資格者
- ・宅地建物取引士合格者
- ・マンション管理業務主任者
- ・福祉住環境コーディネーター2級
- ・福祉住環境コーディネーター3級
- ・プロフェッショナルCFO資格認定者
- ・二級ファイナンシャル・プランニング技能士

5.環境経営目標とその実績（本社・工務部・分室）

【環境経営目標】(中長期)

当社の活動における環境負荷を「環境負荷の自己チェック」で把握し、環境経営目標を策定した。
詳細内容は下記のとおりである。

項目 \ 年度	基準年	削減目標: 基準年からの削減率% (目標量)			
	令和4年度	令和5年度(今年度)	令和6年度	令和7年度	
二酸化炭素総排出量 (kg-CO2)	16,031.88 kg-CO2	-20% 12,825.5 kg-CO2	-21% 12,665.19 kg-CO2	-22% 12,504.87 kg-CO2	
電力使用量の削減: 本社(kWh)	5,089. kWh CO2排出量: 2,295.14 kg-CO2	-1% 5,038.11 kWh CO2排出量: 2,272.19 kg-CO2	-2% 4,987.22 kWh CO2排出量: 2,249.24 kg-CO2	-3% 4,936.33 kWh CO2排出量: 2,226.29 kg-CO2	
電力使用量の削減: 工事部事務所(kWh)	2,866. kWh CO2排出量: 1,292.57 kg-CO2	-1% 2,837.34 kWh CO2排出量: 1,279.64 kg-CO2	-2% 2,808.68 kWh CO2排出量: 1,266.72 kg-CO2	-3% 2,780.02 kWh CO2排出量: 1,253.79 kg-CO2	
電力使用量の削減: 分室事務所(kWh)	3,874. kWh CO2排出量: 1,747.17 kg-CO2	-1% 3,835.26 kWh CO2排出量: 1,729.7 kg-CO2	-2% 3,796.52 kWh CO2排出量: 1,712.23 kg-CO2	-3% 3,757.78 kWh CO2排出量: 1,694.75 kg-CO2	
ガス使用量の削減 本社(m³)	343. m³ CO2排出量: 758.03 kg-CO2	-1% 339.57 m³ CO2排出量: 750.45 kg-CO2	-2% 336.14 m³ CO2排出量: 742.87 kg-CO2	-3% 332.71 m³ CO2排出量: 735.29 kg-CO2	
ガス使用量の削減 工事部事務所(m³)	254. m³ CO2排出量: 561.34 kg-CO2	-1% 251.46 m³ CO2排出量: 555.73 kg-CO2	-2% 248.92 m³ CO2排出量: 550.11 kg-CO2	-3% 246.38 m³ CO2排出量: 544.5 kg-CO2	
ガソリン使用量の削減 本社事務所(ℓ)	313.23ℓ CO2排出量: 726.69 kg-CO2	-1% 310.1ℓ CO2排出量: 719.42 kg-CO2	-2% 306.97ℓ CO2排出量: 712.16 kg-CO2	-3% 303.83ℓ CO2排出量: 704.89 kg-CO2	
ガソリン使用量の削減 工事部(ℓ)	479.44ℓ CO2排出量: 1,112.3 kg-CO2	-1% 474.65ℓ CO2排出量: 1,101.18 kg-CO2	-2% 469.85ℓ CO2排出量: 1,090.05 kg-CO2	-3% 465.06ℓ CO2排出量: 1,078.93 kg-CO2	
軽油使用量の削減 工事部(ℓ)	236.7ℓ CO2排出量: 610.69 kg-CO2	-15% 201.2ℓ CO2排出量: 519.09 kg-CO2	-16% 198.83ℓ CO2排出量: 512.98 kg-CO2	-17% 196.46ℓ CO2排出量: 506.87 kg-CO2	
廃棄物排出量の削減					
有料ごみ券の使用枚数 本社(枚)	48枚	47枚	46枚	45枚	
有料ごみ券の使用枚数 工事部(枚)	48枚	47枚	46枚	45枚	
有料ごみ券の使用枚数 分室(枚)	12枚	11枚	10枚	9枚	
コピー用紙の削減: 本社(枚)	25,950 枚	-1% 25,691 枚	-2% 25,431 枚	-3% 25,172 枚	
コピー用紙の削減: 工事部(枚)	41,672 枚	-1% 41,255 枚	-2% 40,839 枚	-3% 40,422 枚	
コピー用紙の削減: 分室(枚)	3,244 枚	-1% 3,212 枚	-2% 3,179 枚	-3% 3,147 枚	
注①: 令和4年度電力の二酸化炭素排出係数は、令和4年度東京電力エネルギーパートナーの係数(0.451)を使用している。					
注②: 本社は家賃に水道料も含めて支払う形の為、計測不可。					
注③: 分室は水道使用量不明で計測不可、ガスの使用は無しのため、計測不可。					
注④: 工事部は水道使用量の計測できず2021年9月で終了、計測不可。					

5.環境経営目標とその実績（本社・工事部・分室）

【活動実績】

項目	年度	令和5年度 目標値・活動実績・達成度			
	基準年 令和4年度	目標値	実 績	達成度(%)	評価
二酸化炭素総排出量 (kg-CO2)	16,031.88 kg-CO2	12,825.5 kg-CO2	11,562.73 kg-CO2	110%	○
電力使用量の削減: 本社(kWh)	5,089. kWh CO2排出量: 2,295.14 kg-CO2	5,038.11 kWh CO2排出量: 2,272.19 kg-CO2	5,644. kWh CO2排出量: 2,545.44 kg-CO2	88%	×
電力使用量の削減: 工事部事務所(kWh)	2,866. kWh CO2排出量: 1,292.57 kg-CO2	2,837.34 kWh CO2排出量: 1,279.64 kg-CO2	1,428. kWh CO2排出量: 644.03 kg-CO2	150%	◎
電力使用量の削減: 分室事務所(kWh)	3,874. kWh CO2排出量: 1,747.17 kg-CO2	3,835.26 kWh CO2排出量: 1,729.7 kg-CO2	3,808. kWh CO2排出量: 1,717.41 kg-CO2	101%	○
ガス使用量の削減 本社(m³)	343. m³ CO2排出量: 758.03 kg-CO2	339.57 m³ CO2排出量: 750.45 kg-CO2	331. m³ CO2排出量: 731.51 kg-CO2	103%	○
ガス使用量の削減 工事部事務所(m³)	254. m³ CO2排出量: 561.34 kg-CO2	251.46 m³ CO2排出量: 555.73 kg-CO2	0 m³ CO2排出量: . kg-CO2	200%	◎
ガソリン使用量の削減 本社事務所(ℓ)	313.23ℓ CO2排出量: 726.69 kg-CO2	310.1ℓ CO2排出量: 719.42 kg-CO2	313.ℓ CO2排出量: 725.77 kg-CO2	99%	△
ガソリン使用量の削減 工事部(ℓ)	479.44ℓ CO2排出量: 1,112.3 kg-CO2	474.65ℓ CO2排出量: 1,101.18 kg-CO2	450.ℓ CO2排出量: 1,043.65 kg-CO2	105%	○
軽油使用量の削減 工事部(ℓ)	236.7ℓ CO2排出量: 610.69 kg-CO2	201.2ℓ CO2排出量: 519.09 kg-CO2	199.ℓ CO2排出量: 514.45 kg-CO2	101%	○
廃棄物排出量の削減					
有料ごみ券の使用枚数 本社(枚)	48枚	47枚	48 枚	98%	○
有料ごみ券の使用枚数 工事部(枚)	48枚	47枚	6 枚	187%	◎
有料ごみ券の使用枚数 分室(枚)	12枚	11枚	12 枚	91%	○
コピー用紙の削減: 本社(枚)	25,950 枚	25,691 枚	21,227 枚	117%	◎
コピー用紙の削減: 工事部(枚)	41,672 枚	41,255 枚	6,816 枚	183%	◎
コピー用紙の削減: 分室(枚)	3,244 枚	3,212 枚	3,018 枚	106%	○
注:評価:達成の程度 ◎:大幅に達成(10%以上) ○:達成 △:目標未達成だが基準年は達成 ×:未達成 注①:購入電力の二酸化炭素排出係数は、令和4年度東京電力エナジーパートナーの係数(0.451)を使用している。					

5.環境経営目標とその実績（工事現場）

【環境経営目標】

項目	年度	基準年	削減目標:基準年からの削減率%(目標量)	
		令和4年度	令和5年度(今年度)	令和6年度
電力使用量	電力使用量の削減(kwh):工事現場 (仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事	. kWh CO2排出量: . kg-CO2	-1% . kWh CO2排出量: . kg-CO2	-2% . kWh CO2排出量: . kg-CO2
	電力使用量の削減(kwh):現場事務所 (仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事	. kWh CO2排出量: . kg-CO2	-1% . kWh CO2排出量: . kg-CO2	-2% . kWh CO2排出量: . kg-CO2
	電力使用量の削減(kwh):工事現場 (仮称)池袋共同住宅 新築工事	. kWh CO2排出量: . kg-CO2	-1% . kWh CO2排出量: . kg-CO2	-2% . kWh CO2排出量: . kg-CO2
	電力使用量の削減(kwh):現場事務所 (仮称)池袋共同住宅 新築工事	. kWh CO2排出量: . kg-CO2	-1% . kWh CO2排出量: . kg-CO2	-2% . kWh CO2排出量: . kg-CO2
水使用量	水使用量の削減(m ³) (仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事	. m ³	-1% . m ³	-2% . m ³
	水使用量の削減(m ³) (仮称)池袋共同住宅 新築工事	. m ³	-1% . m ³	-2% . m ³
産業廃棄物	産業廃棄物総排出量の削減(t) (仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事	. t	-1% . t	-2% . t
	産業廃棄物総排出量の削減(t) (仮称)池袋共同住宅 新築工事	. t	-1% . t	-2% . t
	建設廃棄物排出量 再資源化率向上(%)	93%	60%	61%
注①:令和4年度電力の二酸化炭素排出係数は、令和4年度東京電力エナジーパートナーの係数(0.451)を使用している。 注②:記載の工事は令和5年度から開始の為、令和4年度の実績はなし。 注③:記載の工事は令和6年度中に終わるので、令和6年度までの目標を記載している。				

5.環境経営目標とその実績（工事現場）

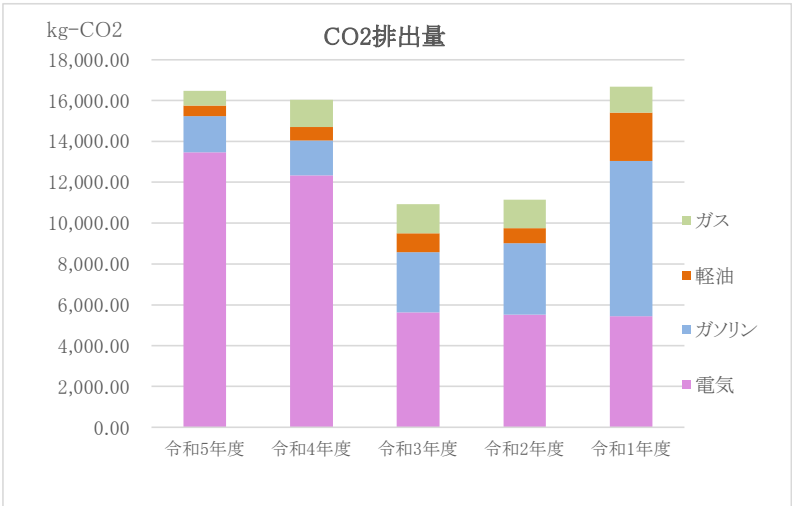
【活動実績】

	項目	年度	基準年	令和5年度 目標値・活動実績・達成度		
			令和4年度	目標値	実績	達成度(%)
電力 使用 量	電力使用量の削減(kwh): 工事現場 (仮称) 方南町Ⅲ共同住宅新築工事		. kWh CO2排出量: . kg-CO2	2,427.48 kWh CO2排出量: 1,094.79 kg-CO2	2,452. kWh CO2排出量: 1,105.85 kg-CO2	99% ○
	電力使用量の削減(kwh): 現場事務所 (仮称) 方南町Ⅲ共同住宅新築工事		. kWh CO2排出量: . kg-CO2	1,897.83 kWh CO2排出量: 855.92 kg-CO2	1,917 kWh CO2排出量: 864.57 kg-CO2	99% ○
	電力使用量の削減(kwh): 工事現場 (仮称) 池袋共同住宅 新築工事		. kWh CO2排出量: . kg-CO2	1,488.96 kWh CO2排出量: 671.52 kg-CO2	1,504. kWh CO2排出量: 678.3 kg-CO2	99% ○
	電力使用量の削減(kwh): 現場事務所 (仮称) 池袋共同住宅 新築工事		. kWh CO2排出量: . kg-CO2	2,177.01 kWh CO2排出量: 981.83 kg-CO2	2,199. kWh CO2排出量: 991.75 kg-CO2	99% ○
水 使用 量	水使用量の削減(m) (仮称) 方南町Ⅲ共同住宅新築工事		. m ³	49.5m ³	50. m ³	99% ○
	水使用量の削減(m) (仮称) 池袋共同住宅 新築工事		. m ³	60.39m ³	61. m ³	99% ○
産 業 廃 棄 物	産業廃棄物総排出量の削減(t) (仮称) 方南町Ⅲ共同住宅新築工事		. t	20.9t	21.11t	99% ○
	産業廃棄物総排出量の削減(t) (仮称) 池袋共同住宅 新築工事		. t	19.55t	19.75t	99% ○
	建設廃棄物排出量 再資源化率向上(%)		93%	60%	51%	85% ×
注①評価: 達成の程度 ◎: 大幅に達成(10%以上) ○: 達成 △: 目標未達成だが基準年は達成 ×: 未達成 注②: 購入電力の二酸化炭素排出係数は、令和4年度東京電力エナジーパートナーの係数(0.451)を使用している。 注③: 環境配慮製品に関しては開発・販売を行っていないため、実際に工事で使用した環境配慮製品のリストを作成する。						

6. 主要な環境経営活動の内容及び取組結果の評価と次年度の取組（本社・工事部・分室）

令和5年7月1日～令和6年6月30日 間における活動とその評価

環境経営活動の内容	目標達成率				取組結果の評価と次年度の取組
	(目標)		(実績)		
二酸化炭素排出量の削減					
二酸化炭素の総排出量					目標は達成 引き続き、例年通り取り組みを行い、CO2排出量を削減したい。目標を達成出来るように社員全員で取り組みを行う。
	基準年の -0.2	12,826 -CO2	11,563 -CO2		
電力使用量の削減					
不要照明の消灯	基準年の -1%	5,038 kWh (本社)	5,644. kWh		
PC等機器の不使用时電源オフ	基準年の -1%	2,837 kWh (工事部)	1,428. kWh		
エアコンの温度監視	基準年の -1%	3,835 kWh (分室)	3,808. kWh		本社は目標未達成。エアコンの夏と冬の使用で、本社の電力の使用量が増加した。工事部は目標達成。社員が各工事現場の事務所に移動した為、使用量が減少した。分室は目標達成。使用量はほぼ例年通り。 今後も不要な電源のオフ、エアコンの温度管理などを無理のない範囲で取組みたい。
湯沸器の適時・適温利用					
ガス使用量の削減					
ガスファンヒーターの適時・適温利用	基準年の -1%	340 m³ (本社)	331.m³		
給湯器の適時・適温利用	基準年の -1%	251 m³ (工事部)	0m³		
燃料使用量の削減	ガソリン車		ガソリン車		目標はほぼ達成している。 工事部の車での移動が減った為、ガソリンと軽油の両方の使用量を減らす事ができた。 次年度も、車での移動を極力減らし、燃料使用の削減を心掛けていきたい。
(社有自動車燃費の向上)	基準年の -1%	310ℓ (本社)	313.ℓ		
車両の点検	基準年の -1%	475ℓ (工事部)	450.ℓ		
車両の走行距離の低減					
エコドライブの徹底	ディーゼル車		ディーゼル車		
	基準年の -15%	201ℓ (工事部)	199.ℓ		
一般廃棄物排出量の削減					毎月ほぼ一定の量のゴミを排出していると思われるので、あまり変化はない。 今後も少しでもゴミの削減が出来る様に取り組みたい。
事務所で一般廃棄物を有料ごみ券を使用して廃棄する。	47 枚	4 枚/月平均 (本社)	48 枚	4 枚/月平均	
	47 枚	4 枚/月平均 (工事部)	6 枚	1 枚/月平均	
	11 枚	1 枚/月平均 (分室)	12 枚	1 枚/月平均	
一般廃棄物排出量の削減					提出文書作成の為の印刷は削減できないが、社内で使用する資料は、裏紙使用・両面印刷やPDFの活用でペーパーレス化で削減に努めた。今後も同様の取り組みを継続していきたい
コピー用紙の削減、裏紙使用	25,691 枚	2,141 枚/月平均 (本社)	21,227 枚	1,769 枚/月平均	
	41,255 枚	3,438 枚/月平均 (工事部)	6,816 枚	568 枚/月平均	
	3,212 枚	268 枚/月平均 (分室)	3,018 枚	252 枚/月平均	



6. 主要な環境経営活動の内容及び取組結果の評価と次年度の取組（工事現場）

令和5年7月1日～令和6年6月30日 間における活動とその評価

環境経営活動の内容	目標達成率			取組結果の評価と次年度の取組	
	(目標)		(実績)		
二酸化炭素排出量の削減					
電力使用量の削減				出来る限り電力使用量を減らせる様に努めた。 次年度も、事務所の温度管理や、不要照明の消灯など、同じように取り組みを続けて、無理のない範囲でCO2の削減に努めたい。	
エアコンの温度管理	2,427.48 kWh	(仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事	工事現場		2,452. kWh
不要照明の消灯	1,897.83 kWh	(仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事	現場事務所		1,917. kWh
エアコンの温度管理	1,488.96 kWh	(仮称)池袋共同住宅 新築工事	工事現場		1,504. kWh
	2,177.01 kWh	(仮称)池袋共同住宅 新築工事	現場事務所		2,199. kWh
水の削減				蛇口をこまめに閉めるなど、無駄な水の使用を減らした。 次年度も、同様の取り組みを行いできる限り無駄な水の使用を削減できるよう努めたい。	
水使用時の無駄の削減	49.5㎡	(仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事			50.㎡
	60.39㎡	(仮称)池袋共同住宅 新築工事			61.㎡
廃棄物排出量の削減					
建設廃棄物排出量の削減				リサイクル率が下がってしまった。次年度も同様の取り組みになるが、混合廃棄物の分別を徹底して再資源化に努めたい。	
建設廃棄物の分別徹底	20.9t	(仮称)方南町Ⅲ共同住宅新築工事			21.11t
マニフェストによる管理の徹底	19.55t	(仮称)池袋共同住宅 新築工事			19.75t
	再資源化比率	60%			51%

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

当社に適用される主な環境関連法規、遵守状況の確認及び評価の結果、
過去3年間これらの法規に対する違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘はありません。

【環境関連法規】

適用環境法令等	規制内容	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理	収集運搬及び処分業者と委託契約を結びマニフェストにより適切に処分、適正にマニフェストを保管しています
水銀使用製品産業廃棄物	水銀が使用されている製品の産業廃棄物(蛍光灯)	運搬されるまでの間、保管基準を遵守して保管し、水銀を回収する許可を持つ処分業者に委託する。
労働安全衛生法 (石綿障害予防規則)	解体・改修工事に伴う「石綿等」の除去作業	作業開始前(14日前)までに計画届を提出し、適切に除去
労働安全衛生法 (有機溶剤中毒予防規則)	接着のためにする有機溶剤等の塗布の業務 接着のために有機溶剤等を塗布された物の接着の業務 有機溶剤含有物を用いて行う塗装の業務	法令に準拠して施工しており、問題点はありません
建設リサイクル法	特定建設資材の再資源化	法令に準拠し、再資源化を促進
建設廃棄物処理マニュアル	産業廃棄物の委託処理	マニフェストにより適切に処分
建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル	解体・改修工事に伴う石綿除去等	適切に除去
大気汚染防止法	解体・改修工事に伴う特定建築材料(石綿等)の除去作業	作業開始前(14日前)までに計画届を提出し、適切に除去
建築物省エネ法	建築物エネルギー消費性能基準の適合の有無	法令に準拠して施工しており、問題点はありません
建築基準法	クロルピリポス、ホルムアルデヒド、石綿含有建材の規制	法令に準拠して施工しており、問題点はありません
騒音規制法 振動規制法	杭打ち機、削岩機、空気圧縮機等を使用する作業	法令に準拠して届出・規制基準を遵守しています
水質汚濁防止法	公共用水域への排出および地下水への浸透を規制 指定物質の保管基準等の遵守	法令に準拠して施工しており、問題点はありません
学校環境衛生の基準	学校の新築・改築・改修工事におけるVOCの測定	法令に準拠して測定しており、問題点はありません
PRTR法	SDS(化学物質安全性データシート)の提出/提示	法令かかる物質の使用はありません
消防法(各自治体の条例)	対象少量危険物(石油類)ガソリン、軽油、A重油、PCB等の届出	法令かかる物質の使用はありません

8. 代表者による全体評価・見直し・指示の結果

- ・達成できた項目に関しては、無理のない範囲で取り組みを続けていくこと。
- ・今後も引き続き、エコアクション21の活動を実施するに際し、全社員が経営と環境システムを活用していけるように取り組んで行く事。

実施日	2024/7/3	実施場所: 本社
参加者	代表取締役、環境管理責任者 松元忠行、矢野宏和・阿部美紀	作成日: 2024/7/3 作成者: 環境管理事務局

A: 前回指示への取組結果

- ・代表取締役の指示事項: 工事内容の変化のある中で、今までの活動を徹底していくこと。
社内の環境の変化に即した取組に努力すること。

- ・更新審査の改善を要する点:

- ① 本社・分室の照明が蛍光灯の為、産廃問題や省エネの為、LEDに早急に変えることを推奨した。
- ② 緊急事態の訓練で、本社・分室を踏まえて、訓練することを推奨した。
- ③ レポートは、写真やグラフを入れると見やすく分かり易くなるので、改善を推奨した。

B: 今回の評価結果

見直しの 関連情報	項目		確認; (環境管理責任者から説明)
	1	環境経営目標及び目標達成状況	■ 設定した目標を達成出来なかったものは意識して来年度も削減に取り組む。
	2	環境経営活動計画及び取り組み実施状況	■ 目標値達成のため取組として行っているものを見直す必要がある。達成出来ているものは引き続き継続して活動する。
	3	環境関連法要求一覧及び順守状況	■ 法令に準拠した施工をしている。今後も問題無いよう取り組みたい。
	4	外部コミュニケーション・対応記録	■ 環境状況で外部からの苦情・意見等は無かったが、今後引き続き問題が無いよう取り組みたい。
	5	問題点の是正・予防処置の実施状況	■ 本社・分室で緊急事態の訓練の実施と、レポートにグラフを作成して是正処置を行った。今後引き続き問題が無いよう取り組みたい。
	6	取引先、業界、関係行政機関その他の外部動向	■ 公共工事以外に民間工事も受注するようになった。外部との活動が多くなりつつある。
	7	その他()	■ 特になし

C: 代表者の評価指示

代表者の 指示事項	見直し項目	変更の有・無		代表者の指示事項・コメント等
	1 環境方針	有	無	引き続き現在の方針で取組を続けること。
	2 計画/目標	有	無	引き続き現在の方針で取組を続けること。
	3 実施体制	有	無	引き続き現在の活動で取組を続けること。工事内容、社内の環境の変化に添った取組を行うよう努力をすること。
	4 是正/外部情報	有	無	本社・分室で緊急事態の合同訓練を実施した。レポートにCO2排出量のグラフを追加した。引き続き現在の方針で取組を続けること。
	5 その他関連情報	有	無	特になし。
代表者の 全体評価	(環境経営システムの有効性、環境への取組の適切等) 環境に対する取組として、目標値が達成出来なかったものに対しては改めて内容を見直していく必要がある。 また、指摘事項があったものは社内状況を見直して改善していく必要があった。エコアクション21の活動を行うことによって、今後も全社員が環境問題を意識して、経営と環境システムを上手に活用していけるように目指していきたい。			

9.環境配慮製品リスト

※当社では環境配慮製品を製造していないため、
民間工事の施主に対して環境配慮製品の使用の推奨・提案を行う。

品目分類	品目名
建設発生土の有効利用を図るもの	建設発生土
	良質土(道路上工事で使用するもの)
	普通土(再利用センターストック土、青梅事業所ストック土)
	改良土
	粒状改良土
	流動化処理土
	一体の施工システム内処理土
	分級処理土
建設泥土の有効利用を図るもの	建設泥土改良土
	流動化処理土
建設発生木材の有効利用を図るもの	再生木質ボード類
熱帯雨林材等の使用を抑制するもの	環境配慮型型枠(複合合板型枠等)
コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊等の有効利用を図るもの	再生クラッシュラン
	再生粒度調整碎石
	再生砂
	再生加熱アスファルト混合物
	再生加熱アスファルト処理混合物
	再生骨材を用いた均し(捨て)コンクリート等 (均しコンクリート、捨てコンクリート、裏込めコンクリート等)
	再生骨材を用いた均し(捨て)コンクリート等(杭、耐圧版、基礎梁、 鋼管充填コンクリート等)
	再生骨材を用いたレディーミクストコンクリート
	再生コンクリート路盤材
	再生コンクリート碎石等
	道床碎石

9.環境配慮製品リスト

※当社では環境配慮製品を製造していないため、
民間工事の施主に対して環境配慮製品の使用の推奨・提案を行う。

品目分類	品目名
廃棄物処理に伴う副産物の有効利用を図るもの	エコセメント(直接利用)
	エコセメントを用いた均し(捨て)コンクリート等
	エコセメントを用いたレディーミクストコンクリート
	エコセメントを用いたコンクリート二次製品
	溶融スラグ(直接利用)
	溶融スラグを用いたコンクリート二次製品
	溶融スラグを用いた再生加熱アスファルト混合物
	スーパーアッシュを用いたコンクリート二次製品(管渠、人孔、ボックスカルバート、セグメント)
	スーパーアッシュを用いたコンクリート二次製品(基礎くい)
	スーパーアッシュを用いた土木材料
	アスファルト混合物用汚泥焼却灰を用いた加熱アスファルト混合物(再生・一般)
	浄水場発生土を用いたグラウンド舗装材
都内の森林再生のため多摩産材の有効利用を図るもの	浄水場発生土を用いた緑化用土
	浄水場発生土を用いた土ブロック
	多摩産材(直接利用)
	多摩産材を用いた道路(林道を含む)施設材料
	多摩産材を用いた河川(治山を含む)施設材料
温室効果ガスの削減を図るもの	多摩産材を用いた建築材料
	多摩産材を用いた仮設材料
	高効率空調用機器(熱源機器)
	高効率空調用機器(熱源以外の空調機器)
	発光ダイオードを用いた交通信号機
	高効率のランプ等を使用した照明器具(道路照明)
ヒートアイランド対策を図るもの	高効率のランプ等を使用した照明器具(道路照明以外)
	ノンフロン断熱材
	高反射率塗料

9.環境配慮製品リスト

※当社では環境配慮製品を製造していないため、
民間工事の施主に対して環境配慮製品の使用の推奨・提案を行う。

品目分類	品目名
その他環境負荷の低減に 寄与するもの	環境に配慮した公共用照明器具
	ハロゲンフリー電線、ケーブル
	鉛フリー電線、ケーブル
	鉛フリー亀甲金網
	低VOC塗料
	都内産緑化植物(支給材)
	都内産緑化植物(請負材)
	電炉鋼材などのリサイクル鋼材
温室効果ガスの削減を図る もの	熱源機器 (蒸気ボイラー伝熱面積10㎡以上)
	熱源機器 (温水ボイラー)
	熱源機器 (直焚吸収冷温水機)
	熱源機器 (排熱投入型直焚吸収冷温水機)
	熱源機器 (小型吸収冷温水機ユニット)
	熱源機器 (空気熱源ヒートポンプユニット)
	熱源機器 (熱回収ヒートポンプユニット)
	熱源機器 (熱回収ターボ冷凍機)
	熱源機器 (水冷チリングユニット)
	熱源機器 (空冷チリングユニット)
	熱源機器 (ターボ冷凍機)
	熱源機器 (ブラインターボ冷凍機)
	熱源機器 (蒸気吸収冷凍機)
	熱源機器 (温水吸収冷凍機)
	熱源以外の空調機器 (冷却塔)
	熱源以外の空調機器 (空調用ポンプ)
	熱源以外の空調機器 (空調機いわゆるエアハンドリングユニット)
	熱源以外の空調機器 (パッケージ形空調機)
	熱源以外の空調機器 (空調・換気設備用ファン)